

教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成19年11月16日（金）13時30分	事務局大会議室	連携・評価担当理事、 経済学部長、医学部長、 医学部評議員	常勤監事、 医学部副学部長

(はじめに)

学長から、医学部長及び医学部評議員が欠席のため、医学部副学部長を陪席させたい旨発言があり、了承した。

学長から、10月24日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、一部字句を修正のうえ、これを了承した。

1. 報告事項

(1) 教員採用等の状況について

該当部局長から、報告資料1に基づき、各部局における教員の採用又は昇任の状況について報告があった。

(2) 平成20年度香川大学大学院第2次学生募集について

教育担当理事から、報告資料2に基づき、標記の第2次学生募集について報告があった。

(3) 平成20年度香川大学経済学部編入学第2次学生募集について

教育担当理事から、報告資料3に基づき、標記の第2次学生募集について報告があった。

(4) 平成19年度（第59回）大学祭の開催結果について

教育担当理事から、11月1日（前夜祭）から11月4日まで幸町キャンパスにおいて開催した大学祭について、騒音に対する苦情があったこと、就職啓発を目的とした公的機関のパネル展示の実施結果等の報告があった。

なお、評議員から、以下のとおり意見があった。

特定の公的機関のみの新規企画や、広告費収入及びその費用の適正な取扱い等について、今後は学生生活委員会で検討のうえ、学生の自主性も尊重しながら、必要に応じて指導等も必要であり、また、各学部主催の催しをある程度統合し、実行委員会の組織強化等を図ることも必要である。

また、学長から、教育担当理事に対し、本会の意見を学生生活委員会及び大学祭実行委員会に伝達して、それらの委員会において今後も健全かつ活発な大学祭を企画するよう努めてほしい旨発言があった。

(5) 第28回全国国立大学学生指導担当副学長協議会について

教育担当理事から、報告資料3に基づき、10月11日から10月12日まで札幌市において開催された標記協議会について報告があった。

評議員から、軽度発達障害や精神疾患の兆候がある学生の指導方法等について、教員に対する支援が必要である旨の意見があった。

これに対して、保健管理センター所長である学術担当理事から、精神疾患の兆候がある学生がいる場合、まずは身近な指導教員がその兆候を十分確認のうえ、保健管理センターに相談してほしい旨発言があった。

なお、学長から、標記に関するFD等の実施について検討の必要がある旨発言があった。

(6) 平成20年度入学生への感染症抗体検査の実施について

保健管理センター所長である学術担当理事から、来年度の新入生に対し、感染症の抗体検査を報告資料4のとおり実施することについて、11月8日開催の役員会及び11

月13日開催の保健管理センター運営委員会において承認した旨報告があった。

また、同理事から、来年度からは高校3年生に対して麻疹の追加予防接種を実施するため、現役入学生に対する抗体検査は平成20年度限りでよい旨発言があった。

なお、評議員から、学生の経費負担を軽減するような方策を講じてほしい旨発言があった。

(7) 全学共通教育研修会（FD）の開催について

教育担当理事から、報告資料4に基づき、12月11日に教育学部323講義室において標記の研修会を開催する旨報告があった。

(8) シニアサマーカレッジについて

教育担当理事から、2008年度は本学においてシニアサマーカレッジを開催できるよう全学体制で取り組むことについて、11月8日開催の役員会において了承した旨報告があった。

2. その他

(1) 本学学生の不祥事について

法学部長から、8月10日に生じた標記のこと及び当該学生の処分等について、説明並びに陳謝の辞があった。

閉会 15時00分